

八幡自治振報

平成29年2月5日号

元気を出そう八幡

八幡自治振興区 (☎・fax) 4-0205
E-mail yawata@vesta.ocn.ne.jp
URL <http://bingo-yawata.com/index.html>

振興区の動き

年度末を迎え各専門部では、今年度の実績を整理し反省を踏まえ新年度の計画を検討しています。平成29年4月から介護保険制度が変更になります。それにより介護予防がますます重要になり、振興区としての取り組みが求められてくるのではないのでしょうか。このような予測される諸課題をしっかりと検討を重ね平成29年度の振興計画に仕上げていきたいと考えています。地域の皆様のご協力をよろしくお願い致します。更に何かお気づきのことがあれば事務局まで一報いただければ嬉しく思います。

昨年9月から地域マネージャーに活動していただいておりますので報告します。空き家バンク登録から定住につなげるため、まず八幡全域の空き家の調査を行いました。その結果空き家の戸数は現在62戸あります。この空き家を活用させていただくために物件の持ち主の調査を現在行っております。その中から旧横路家の物件を庄原市の空き家バンクに登録する事が出来ました。庄原市のホームページで閲覧できます。市役所と連携を取りながら少しずつ進めております。



最近登録した物件

元気づくりセミナーを開催

第5回元気づくりセミナーを1月25日(水)に開催しました。今回は「シルバーリハビリ体操」で八幡の指導士3人の方(奥田泰幹、山崎時江、松本雅由)にお世話になりました。

前日の大雪で参加者がいないのではないかと心配しましたが、8名の方に参加頂き感謝です。

約1時間30分椅子に座ってする15種目の体操行いました。体操の内容は、肩こり予防、腰痛予防、膝関節をスムーズにする等、体全体の筋肉強化や関節の動きをよくする体操を行いました。最後に参加者の方に感想を頂いたところ、体が楽になったとか、普段使わない筋肉を使って良かった等の声が聞かれました。



「八幡保育所」の今後について

昨年の3月5日号の自治振報でお知らせしましたが、八幡保育所の存続問題のその後について報告いたします。平成28年度までは庄原市立八幡保育所として運営されてきましたが、入園児の減少と子どもの集団保育の重要性などの理由から、市立保育所としては運営不可能との結論に至りました。庄原市と協議して参りました結果、28年度末をもって庄原市立八幡保育所は閉所して、来年度（平成29年度）からは八幡地域に設立されたNPO法人「やわた創生プロジェクト」が設置主体・社会福祉法人 東城有栖会が運営主体となって地域の小規模保育所として運営されることとなります。八幡地域に小さな子どもの元気な声が響くことが地域創生の大きな役割を果たすことになると思います。地域の皆さんの保育所へ対してのご声援をお願いいたします。ちなみに新しい保育所の名前は「ぼんぽこ山保育園」として庄原市に設立申請されました。

（記 八幡自治振興区 会長 新川康正）

八幡小学校児童の善意の活動紹介

1月12日、小雪のちらつく寒い日の午後、八幡小学校の5・6年生8名が森の菊選花場近くの道路脇のゴミ拾いをしてくれていました。

捨てられたゴミの多くは私たち大人が捨てたものでしょう。頭が下がるとともにとても恥ずかしい気持ちになりました。児童の皆さんありがとう。そしてみんなでマナーを身につけましょう。

（記 八幡自治振興区 会長 新川康正）



男の料理教室を開催

1月20日（金）男の料理教室（森田一生代表）が開催されました。今回は新年会も兼ねて行われ、新年会にふさわしい「にぎりずし」をメインに「刺身」、「あら汁」、「鶏のたれ漬け焼き」、「アジのピリから揚げ」等手分けして作りました。メインの魚は三枚に下ろすところから行いましたが、今回の講師は魚の扱いには慣れた方で手際よく刺身にまでしていただきました。自分の食べる「にぎりずし」は各人で作りましたが、大きいのや小さいのや個性あふれる寿司に仕上がりに、それでもとてもおいしい寿司になりました。魚が良かったのでしょうか、...



ご厚志のお知らせ

山本 勝子様から 香典返しとして 八幡自治振興区川島支部へ 金一封
定木 道昭様から 香典返しとして 八幡自治振興区保田支部へ 金一封

誠にありがとうございました。